

令和 8 年度 事業計画書

【 基本方針 】

2026年の景気見通しは高市政権に対する期待感の高まりが寄与し「回復局面」と見込まれている。景気回復に必要な政策では「個人向け」の対策として物価上昇が続くなか可処分所得を増加させ個人消費の拡大を促すことが喫緊の課題となっています。一方、私たち商業者を取り巻く環境は原材料やエネルギー価格、人件費の高騰、人手不足の深刻化、店主の高齢化、並びに後継者問題、消費者ニーズの多様化等の課題が多く顕在化しています。こうした状況の中で消費者ニーズに対応し、消費者にとっての良さを提供する商店になる「価値構築」が重要となります。ついては、商店、商店街の価値向上、魅力アップを推進するために関係機関と連携して、下記基本計画にある、1)「デジタル化推進事業の実施」 2)元気な商店・商店街実現へ研修・販売促進事業の実施」 3)「地域資源の活用」に取り組んでまいります。

【 基本計画 】

1) デジタル化推進事業の実施

① デジタル情報発信の強化

- ・ホームページの更新やフェイスブックなどの SNS を活用した魅力ある三木のまちや三木の商店・商店街の最新情報発信を行います。

② 決済・業務効率化

- ・商店・商店街の利便性向上や運営効率化を目的としたツール活用取り組みについて検討していく。

2) 「元気な商店・商店街」実現へ研修・販売促進事業の実施

① 地域商店街・商業者の活性化推進事業を行います。

- ・地域で開催される様々なイベントに積極的に参画し他の組織と連携し活動する。「金物まつり ふれあいバザール」、「歳末セール」等

② 地域商店街等小売商業活性化研修会

- ・魅力ある商店街、個性的な店舗づくりを応援する。

3) 「地域資源の活用」

① 「酒米山田錦入りせんべい」「かじやカレー」等オリジナル商品の販売強化

- ・金物せんべい・三木歴史物語煎餅がより一層三木のお土産品として定着し広く愛され喜ばれる様、発信し、地場産業である金物、酒米山田錦・ゴルフと地域商業が一体となり魅力あるまちづくりを推進します。

- ・三木市主催ゴルフ大会
- ・道の駅みき常設「金物鷲」誕生3周年記念
- ・三木市観光協会「三木合戦ゆかりの地」等でお土産 PR